

連載

2 在宅医療奮闘記

平成7年より
在宅を開始した

私の思い出

(医)東西会 千舟町クリニック院長
橋本 満義 (62歳・内科)

ネコ屋敷A子さん ~初訪問の日~



ある日、新患のA子さん宅へ“やまちゃんナース”と向かいました。

「先生、新患宅ですが、もう少し掃除してから訪問しますか？ネコ6匹に犬2匹、ネズミまでいる小便とゴミだらけのネコ屋敷なんです。地区では有名な所で、みんな息を止めて家の前を通り抜けるんですよ。」

「何を言うんですか。私は農家の出身なんです。納屋にはネズミもノミもいたんだから大丈夫。」

「では、いちおう本日はご挨拶だけでも…。」

そうして私は、やまちゃんナースの後について玄関に入ったのですが、あまりの悪臭に声も出なくなってしまい……2メー

トルほど先の電柱の前で待つことにしたのです。

「生まれて初めての体験ですよ。」 後日出直しました。

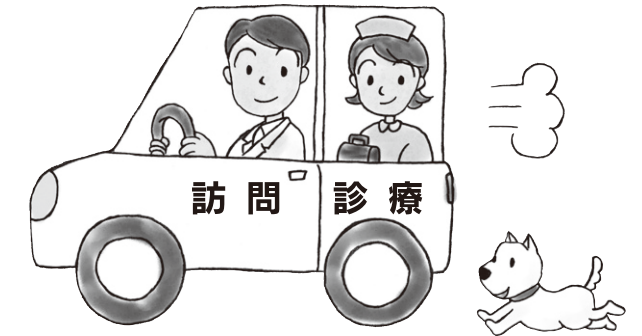
その後、家もきれいになり、在宅医療とデイケアを利用され、体も元気になっていきました。

平成7年より在宅医療を開始して以来、一度だけの、これが初日の失敗談です。

しかし、このA子さんとの歩みの過程を通して在宅医療の奥の深さを知る事になるとは、この時は思いもよらなかったのです。

ヘルパーステーションのスタッフのご協力とご努力のおかげで、今はこの様な光景にあまり出くわさなくなりました。

「お医者さんが来てくれる」
質の高い在宅医療・看護・介護
を『千舟町クリニック』は目指しています。



機能強化型・有床 在宅療養支援診療所

(医)東西会 千舟町クリニック

松山市千舟町6-4-9 Tel:089-933-3788

<http://www.touzaikai.jp/>